

山田図書館からのぞき見る大昔

～山田地区の遺跡～

西区山田地区から清須市にかけて広がる朝日遺跡は、東海地方最大といわれる弥生時代の遺跡です。約二千年前には、濃尾平野の中心的集落として繁栄していました。この朝日遺跡をはじめ、山田地区で知られている遺跡についてご紹介します。



方形周溝墓（朝日遺跡）



現地説明会（朝日遺跡）

- 講師 名古屋市教育委員会文化財保護室 学芸員 伊藤正人
- 開催日時 平成 27 年 6 月 6 日（土） 午後 2 時～3 時 30 分（予定）
- 場所 名古屋市山田支所 4 階講堂
名古屋市西区八筋町 358 番 2 号
（地下鉄／鶴舞線「上小田井」下車 南東へ徒歩約 5 分）
- 申込受付 5 月 16 日（土）午前 9 時 30 分～山田図書館窓口もしくは電話
先着順（定員 50 名） 無 料
- お問合せ 名古屋市山田図書館
TEL 052-503-5340

～名古屋市見晴台考古資料館（南区見晴町・笠寺公園内）企画展のお知らせ～

平成 27 年 6 月 21 日（日）まで『やきものの美』／平成 27 年 6 月 24 日（水）～10 月 25 日（日）『埴輪を極める』／休館日：毎週月曜日（休日の場合は翌平日）、第 4 火曜日（休日の場合を除く）なお、4/27・4/28・5/7 は臨時開館）／問合せ先電話：052-823-3200